

仙台ターミナルケアを考える会

第114回「生と死」のセミナー

「がけっぶちナース、緩和ケアを考える」

日 時：2010年（平成22年）1月16日（土）

13:30~15:30

会 場：仙台市シルバーセンター 第1研修室

（JR 仙台駅又は地下鉄・広瀬通駅下車徒歩5分）

参加費：500円（当会会員は無料）

講 師：山内 梨香（やまうち りか）さん

講師プロフィール

- 1973年（昭和48年）岩手県岩泉町に生まれる。36歳 東京都立看護専門学校卒業。看護師。
- 2003年（平成15年）盛岡市立病院に勤務。
- 2005年（平成17年）乳がんと診断され、手術、抗がん剤、放射線治療を受ける。その後職場に復帰。
- 2007年（平成19年）3月、肝臓への転移が発見され、再度抗がん剤治療を受ける。
9月、左足の骨に転移が見つかり、放射線治療を受ける。
12月、職場に再々度復帰する。
- 2009年（平成21年）3月、飛鳥新社から「がけっぶちナース～がんとともに生きる～」が全国出版。
7月に結婚。本の出版後は、講演活動やがん患者会活動、ピンクリボン活動など幅広く活動している、がんサバイバー。

講師からのメッセージ

がんになった時からの心の変化や、がん患者における現在の現状（仕事、お金、介護の問題など）私はどん底の時期にはどんな風に過ごして、何を感じたのか？がんになってからの自分の人生で変わったことや、現在の緩和ケアに対して、思うことなど、お話したいと思います。

主催：仙台ターミナルケアを考える会

問合せ先：事務局 TEL・FAX 022-293-3275（但し、毎週水曜日 13:00~16:00）

***** 仙台ターミナルケアを考える会 *****

ご存知ですか？統計によると死亡順位の第一位はがん死亡です。三人に一人はがんで死亡する時代です。

この会は、生と死の意味を学び、考え、語り合い、実践する事を目的として

1989（平成元）年に設立いたしました。

「ホスピスケア」「生と死の教育」「医療・社会福祉・宗教」に関心のある方をお待ちしております。

○活動内容

- 1 「生と死」のセミナー・講習会・シンポジウム等の開催
- 2 緩和医療施設への支援
- 3 ホスピス110番 毎週水曜日 13:00~16:00 TEL/FAX 022-293-3275
- 4 遺族の会「ふれあい」毎月第4土曜日 13:30~16:00
- 5 在宅患者・家族へのボランティア活動の支援
- 6 広報活動及び会報の発行

○会 費

- 1 個人会員 年会費 3,000円
- 2 賛助会員 年会費 一口 10,000円（一口以上）

会計年度は4月1日から翌年の3月31日です。年度途中の入会でも当該年度の年会費は納入して頂きます。

○事務局

〒983-0836

住 所 仙台市宮城野区幸町 4-7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

TEL/FAX 022-293-3275

E-mail t-care@poem.ocn.ne.jp

※入会を希望される方は、事務局にご連絡下さい。入会手続き案内をお送り致します。

がん遺族の会「ふれあい」へのお誘い

がんで伴侶や、大切な身内をなくされた方々の自助グループです。

（当会会員以外の方でも参加出来ます）

遺族となられた方々の「やすらぎの時と場」となります様希して実施しております。

☆会場：しんゆうかい調剤薬局2階

仙台市青葉区支倉町4-38

☆申込：当会事務局（毎週水曜日

13時~17時・留守番電話対応）

Tel/fax 022-293-3275

☆約束：秘密の厳守（聞いた事、話した事等その場にとどめる）・宗教や政治等勧誘しない

☆参加費：1回100円